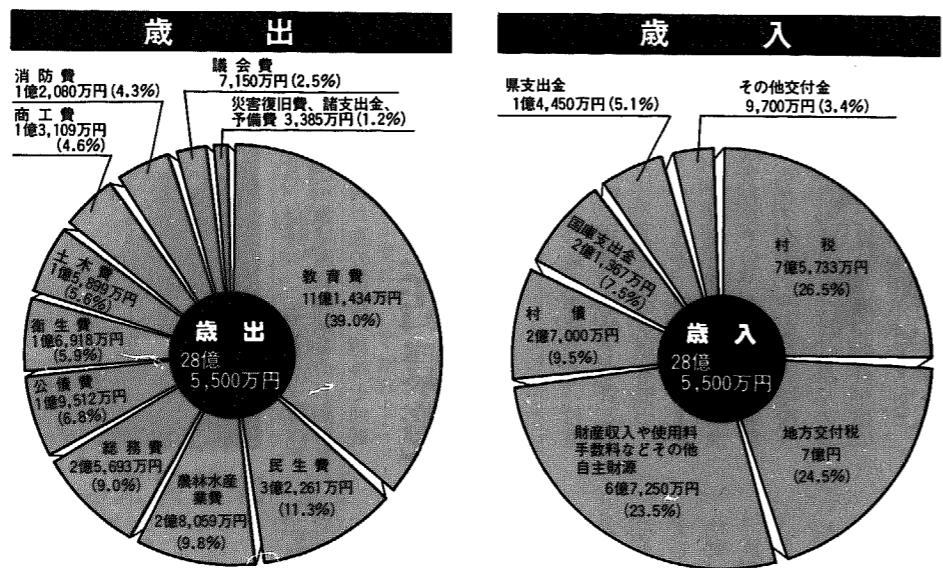


村民一人当たりに使われるお金	
科 目	村民一人当たり
民 生 費	31,778円
農林水産業費	27,638円
総 務 費	25,309円
土 木 費	15,661円
公 債 費	19,220円
教 育 費	109,765円
衛 生 費	16,665円
商 工 費	12,912円
消 防 費	11,899円
議 会 費	7,043円
そ の 他	3,335円
村民一人当たり	281,225円
一世帯当たり	1,102,316円

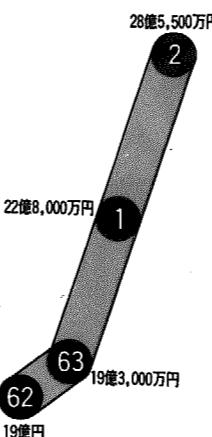
(平成2年3月1日現在の人口で計算)

## 【平成2年度 一般会計予算】



## 一般会計当初予算の推移

(昭和62年度)  
～平成2年度)



「21世紀の街づくりに向かってことしの村づくりに使う一般会計予算は28億5千5百万円

この一般会計予算とは、村民の皆さんからいただいた村税や国県からの補助金などを、村がどのように使うのかを決めたもので、ことしの村政の基本となるものです。平成二年年度の予算総額は二十八億五千五百万円。前年度と比べ五億七千五百円（伸び率25.2%）の大幅増となりました。予算編成にあたっては、引き続き財政の簡素合理化に努め、限られた財源の重点的、効率的な配分に徹し、より一層村民サービスの向上と村勢の発展を期す予算編成となりました。

## よりよい環境づくりと社会福祉の増進

### 社会福祉の充実

平均寿命80年という高齢化社会を迎えて、健康で生きがいをもち、安心して生涯を過ごせるよう平成11年度までの10年間を目標として高齢化保健福祉推進10年戦略を開拓します。具体的な事業計画は検討中ですが、社会福祉協議会等の強化、家庭奉仕員事業の充実をはじめ、ボランティアの育成と地域福祉活動の基盤整備を図り、老人をはじめとする在宅介護者に対する在宅福祉サービスの推進を図っていきます。また、老人、身障者福祉のため施設組合負担金（工事分担金含む）1,035万5千円を計上し、よりよい環境づくりと福祉の増進に努めます。保育環境の充実についても、今まで同様、未満児保育を含む保育環境の充実向上に努めます。

基幹産業である水田農業は、今年度転作目標面積283・7haと依然厳しい状況にあり、本年度は生産業を築くとともに、農林漁家の経営安定を図ることを基本とし、生産体制の改善や生活環境整備のための諸施策を総合的・重点的に推進します。

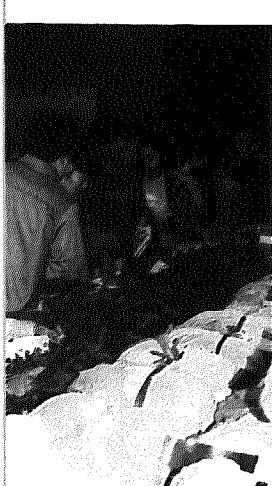
## 豊かで活力ある産業の振興

283・7haと依然厳しい状況にあり、本年度は生

### 保健衛生対策の推進

村民の皆さん、健康増進から疾病の早期発見、早期治療、リハビリテーションまでの一貫した保健行政を推進するため、前年同様の予算規模で、成人病検診をはじめ、予防接種、各種健診及び人間ドック助成事業など、効果的できめ細かな保健医療サービスの充実に努めます。また、これらの健康チェックと合わせ、「自分の健康は自分で守る」といったセルフ・ケアづくりを推進し、みなさんの健康づくりを積極的に応援していきます。

また、ゴミ対策費として今年度は2,150万円を計上し、皆さんの家庭から排出されるゴミ対策に万全を期するとともに、「住んでよかった」といわれるような住みよい環境づくりを進めていきます。



### 農林水産業の振興

昨今の厳しい農業情勢の中、生産性の高い農林水産業を築くとともに、農林漁家の経営安定を図ることを基本とし、生産体制の改善や生活環境整備のための諸施策を総合的・重点的に推進します。

